

安達太良山山行報告

【山行日】2021年 10月 14(木) 晴れ
【集 合】栃木市運動公園P AM 5:00
【費 用】マイカー1台 : 4,000円
【メンバー】CL:鈴木、 SL大西
安西、大塚、石澤、廣瀬、

【コースタイム】栃木市運動公園P5:00＝
沼尻登山口P7:20/7:40～分岐 8:20～船明神岳
10:20～安達太良山 10:55/11:10～鉄山
11:50/12:20～鉄山避難小屋 12:30～胎内岩
13:30～分岐 14:30～沼尻登山口P1510/15:20
＝栃木市運動公園P17:40



安達太良山には十数回登っているが、全て交通の便が良い二本松側からの登山であった。
以前から会津側の沼尻登山口から船明神山コースを登り、安達太良山から鉄山に登りたいと思っ



ていた。今回はそのコースを紅葉の時期に合わせて計画し、反時計回りの周回コースで登ることにする。

栃木市運動公園を5時に出発し、東北道から磐越道を走り五百川PAでトイレを済ませ、磐梯熱海ICで降り母成グリーンラインを進む。中ノ沢温泉から右折して沼尻温泉に向かい、さらに沼尻スキー場を抜けて登山口に着く。駐車場は広く数十台は止められるが、平日の為10台位止められていた。出発の準備をして、ストレッチを行ってから出

発する。駐車場の中ほど右側に登山口があり、鎮魂の碑から樹林帯に付けられた道を登って行く。

すぐに白糸の滝展望台があり、硫黄川の対岸に美しい姿を見せてくれる。深くえぐれた登山道を登って行くと分岐に出て、左に下ると湯の花採集場に至り、我々は直進して船明神山へ向かう。やがて灌木帯の急斜面を登り、障子岩の崖に沿った道をしばらく進むと視界が開け、爆裂火口のダイナミックな光景が目飛び込んでくる。「ウワ～～凄い」と歓声が上がり、船明神山から馬ノ背、鉄山に囲まれるように沼の平が見え異次元の世界が広がっている。

障子岩は右に回り込むようにして狭い岩の間を抜け、少し下って崖を右に回り込むように登ると小さな池がある。



どうしてこんなところに？と思わせる不思議な池である。ここから赤茶けた岩場を登り、山頂がはつきりしない船明神山に着く。船明神山山頂から



見る沼ノ平は、月の世界でも見てるような光景であり皆大感動である。A西さんは「以前からこのコースを登りたいと思っていたんだ。今日は登れて本当に良かった。」と喜んでいて。山頂からザレた道を少し下り、ゆるやかに登り返すと馬ノ背の稜線に出る。

矢筈ノ森分岐で、右に進むと乳首山と呼ばれる安達太良山山頂に向かう。山頂は大勢の登山者で賑わっており、そのほとんどが奥岳からゴンドラで登って来た登山者である。

山頂からは360度の大展望が得られるが、今日は東側はくのが多く展望が得られない。

西から北側は晴れて展望が良く、磐梯山や西吾妻山、鉄山の眺望が素晴らしい。展望を楽しみながらミカンや菓子を食べ、記念写真を撮ったら山頂を後に鉄山へ向かう。矢筈ノ森分岐まで戻り、そのまま直進して馬ノ背を進み、沼ノ平の爆裂口を左に見ながら鉄山に向かう。絶景を見ながら平坦な稜線を歩き、皆さんルンルン気分歩いて行く。しかし正面に鉄山の



黒い岩の壁が迫ると「どうやって登の？」と不安そう。岩の壁に突き当たると、左に巻くように道があり安心する。巻道から右に登る道があり、ほんの少し登ると鉄山山頂に着く。石積みのケルンと三

角点があるが、山頂標識は見当たらない。山頂から南に行き、展望の良い岩に陣取りランチタイムにする。キノコうどんを作り、S澤さんの煮タマゴとチャーシューをトッピングし、おにぎりと一緒にいただく。沼ノ平の絶景を眺めながら、美味しいランチをいただき皆笑顔がこぼれていた。

ランチが済んだら、山頂ケルン前で記念写真を撮り下山する。北に少し下ると鉄山避難小屋が建つ分岐に出て、右に下ると去年登った箕輪山に向かうが、我々は左へ下り沼尻登山口に向かう。



左側に沼ノ平を見下ろしながら進むと、「石楠花の塔」と言う大きなオブジェが現れた。1958年に墜落した自衛隊機の供養塔で、墜落機のプロペラが兎の耳のように建っている。そこから崖の上を歩くようになり、しばらく下るとルートが左に大きく曲がりSLが「道が無い」とうろたえる。

我輩が先頭に出て「ここが胎内くぐりだよ」と、狭い岩穴を抜けて急激に下って行く。

胎内岩を抜けてからもグングン下り、左に大きく方向転換して下ると川の流れに出る。

沼ノ平分岐には立ち入り禁止の案内があり、そのまま直進して沢沿いの岩場を進む。崩れやすい



片斜面の道を下って行くと、沼尻温泉の湯の花採取場があり棧道を歩いて硫黄川を渡る。川を渡ると直ぐに往路に戻る道があり、左に急坂を登ると往路の分岐に出た。分岐から往路を下り、40程下ると沼尻登山口に着く。靴を履き替えたら帰路につき、途中の公衆トイレに寄ってトイレを済ませ磐梯熱海ICから磐越道に入る。東北道の渋滞も無く順調に走り、予定より早く栃木市運動公園Pに帰着した。

